

イットbuilder

アプリ作成チュートリアル ～名刺管理アプリ機能追加編～

第 1.3 版 2021 年 11 月 25 日改訂

株式会社
中電シーティーアイ

■ 変更履歴

版数	変更日	変更内容
1.0	2020/2/5	初版発行
1.1	2020/8/31	理解度向上のため全体的に見直し
1.2	2020/12/22	理解度向上のため全体的に見直し
1.3	2021/11/25	説明項目追加

目次

1	はじめに.....	1
1.1	本書の位置付.....	1
2	ログイン.....	1
2.1	アプリ作成 URL にログイン.....	1
3	アプリパッケージのインストール.....	2
3.1	アプリパッケージのインストール.....	2
3.2	インストールされるデータベース項目の説明.....	4
4	データ一覧画面への機能追加.....	5
4.1	ストライプテーブル、ハイライトの設定.....	5
4.2	一覧画面での削除.....	7
4.3	一括編集.....	8
4.4	CSV 出力.....	12
4.5	検索条件クリア.....	16
5	データ入力画面への機能追加.....	18
5.1	必須入力チェック.....	18
5.2	重複チェック.....	21
5.3	相関チェック.....	22
5.4	初期値設定.....	26
5.5	住所の自動入力.....	28
5.6	入力データクリアの追加.....	30
6	データ流用機能の設定.....	32
6.1	データ流用新規登録画面の追加.....	32
7	自動メール配信機能.....	34
7.1	新規登録自動通知メールの設定.....	34
7.2	メール配信の確認方法（テストモードにする）.....	37
8	メッセージ画面部品の利用.....	39
8.1	メニュー画面の設定.....	39
9	フロー設定.....	42
9.1	確認ダイアログの設定.....	42
9.2	全体フローの確認.....	44
9.3	ボタンの並びの変更.....	45

10	共通	47
10.1	画像イメージの表示	47
10.2	日付の曜日表示	49
10.3	ツールチップ表示	50
10.4	コメント部品	51
10.5	アプリ部品メモの利用	53

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、「アプリ作成チュートリアル～作ってみよう名刺管理アプリ～」で作成したアプリに機能追加をしながら、イット builder の多彩な機能を理解することを目的とする。

各項目についての詳細な説明はイット builder アプリ作成ガイドブックなど、マニュアルに記載しているため本書では省略する。

2 ログイン

2.1 アプリ作成 URL にログイン

- ・ログイン ID、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックする。



ログインID
demo

パスワード
●●●●●●

ログイン

ログインIDをお忘れの方は、[こちらから検索してください。](#)
パスワードをお忘れの方は、[こちらから再設定してください。](#)

お知らせ

イットbuilder
カンタン・使える を体験してください。

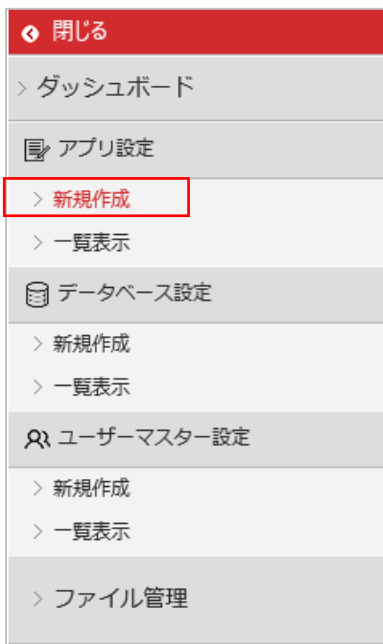
Copyright (C) Chuden CTI Co.,Ltd. All rights reserved.

3 アプリパッケージのインストール

3.1 アプリパッケージのインストール

当該アプリパッケージ（「名刺管理アプリパッケージ.itbld」）を以下の手順でインストールすることで、本チュートリアルに必要なデータベースなどが取り込まれる。

- ・画面左上の[menu]から、アプリ設定の[新規作成]をクリックする。



- ・「アプリパッケージのインストール」を選択し、[次へ]をクリックする。



- ・ [参照]をクリックし、「名刺管理アプリパッケージ.itbld」を選択し、[次へ]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリパッケージファイル 必須 C:\Users\E19054\Desktop\名刺管理アプリパッケージ.itbld 参照...

次へ 戻る キャンセル

2. [次へ]をクリック

1. パッケージを選択

- ・ アプリと関連データベースがインストールされるので、[作成]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリ

名刺管理アプリ https://info.it-builder.jp/app/demo03/meishikanri /

データベース名

名刺管理 ☒ データを含む

作成 戻る キャンセル

3. [作成]をクリック

- ・ アプリとデータベースがインストールされる。

アプリ一覧

！ アプリを作成しています。しばらくたってからご確認ください。

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

10 件表示

ID	アプリ名	状態	メモ
69	名刺管理アプリ	停止	

データベース一覧

削除 新規作成

10 件表示

ID	データベース名	アプリ利用有無	メモ
89	名刺管理	無	

※実際の ID 番号は、作成済みのアプリ及びデータベースの数によって異なる。

3.2 インストールされるデータベース項目の説明

データベース名：名刺管理

★名刺管理アプリ はじめてのアプリ作成編には無かった項目

データ項目名	データ項目種別	項目の説明、備考
会社名	テキスト（1行）	名刺交換相手の会社名
部署名	テキスト（1行）	名刺交換相手の部署名
役職名	テキスト（1行）	名刺交換相手の役職名
お名前	テキスト（1行）	名刺交換相手のお名前
名刺画像	ファイル	実際の名刺を撮影またはスキャンした画像
交換日	日付	実際に名刺を交換した日
登録日	日付	名刺データを登録した日
交換者	テキスト（1行）	名刺を交換した人の名前
メモ	テキスト（複数行）	メモ欄
所在地 郵便番号（ハイフンなし）★	テキスト（1行）	名刺交換相手の郵便番号
所在地 都道府県★	テキスト（1行）	名刺交換相手の住所（都道府県）
所在地 市区町村★	テキスト（1行）	名刺交換相手の住所（市区町村）
所在地 町域・番地★	テキスト（1行）	名刺交換相手の住所（町域・番地）
所在地 ビル名・階★	テキスト（1行）	名刺交換相手の住所（ビル・階）
メールアドレス★	テキスト（1行）	名刺交換相手のメールアドレス ※自動メール配信部品で使用するには、書式を「メールアドレス」に設定しておく必要がある。

4 データー一覧画面への機能追加

4.1 ストライプテーブル、ハイライトの設定

「データー一覧表示画面」でストライプテーブルおよびハイライトを利用することにより、視認性が向上し操作誤りの低減を図ることができる。

・アプリ一覧から、インストールされた「名刺管理アプリ」を選択する。

・『アプリ部品』画面にて「データー一覧表示画面」を選択。

[機能設定]タブの、[ストライプテーブルの利用] [ハイライトの利用]で「利用する」を選択し、[変更]をクリックする。

The screenshot shows the '機能設定' (Function Settings) screen for application component 'A001'. The screen has a '変更' (Change) button at the top left. The settings are as follows:

項目	設定
アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データー一覧表示画面
アプリ部品名	データー一覧表示画面
データベース	88 名刺管理
ストライプテーブルの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない

Annotations on the screenshot:

- 3. [変更]をクリック (Click [Change]) - points to the '変更' button.
- 1. 「利用する」を選択 (Select 'Use') - points to the '利用する' radio button for 'ストライプテーブルの利用'.
- 2. 「利用する」を選択 (Select 'Use') - points to the '利用する' radio button for 'ハイライトの利用'.

【画面上でのイメージ】

(ストライプテーブル)

会社名	部署名	役職名	お名前
株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

背景色の濃淡が1行ごとに異なる

(ハイライト)

会社名	部署名	役職名	お名前
株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

マウスオーバーした時に行の色が変わる

4.2 一覧画面での削除

「データ一覧表示画面」で、選択したレコードを一括で削除する機能を追加する。

- 『アプリ部品』画面にて「データ一覧表示画面」を選択。

[機能設定]タブの、[削除機能の利用]で「利用する」を選択し、[変更]をクリックする。

機能設定

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	データ一覧表示画面
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	88 名刺管理
ストライプテーブルの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
1ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない

【アプリ稼働イメージ】

一覧の各レコードの左端にチェックボックスが追加された状態になる。

削除したいレコードのチェックボックスを選択した後、[削除]ボタンを押すと、確認ダイアログが表示される。

このダイアログにて[OK]を押すと選択レコードが削除される。

※対象のデータはデータベースから削除され復元することができないので注意のこと

削除	会社名	部署名	役職名	お名前
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
<input type="checkbox"/>	株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
<input checked="" type="checkbox"/>	株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

Web ページからのメッセージ

本当に削除してよろしいですか?

OK キャンセル

4.3 一括編集

複数レコードを同時に編集できる機能を追加する。

- ・『アプリ部品』画面にて「データ一覧表示画面」を選択。

[機能設定]タブの[一括編集機能の利用]で「利用する」を選択すると、[一括編集項目]タブが表示される。

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目 **一括編集項目**

2. [一括編集項目]タブが表示

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	データ一覧表示画面 <input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	88 名刺管理
ストライプテーブルの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
1 ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
検索機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
検索方法	<input checked="" type="radio"/> AND検索 <input type="radio"/> OR検索
一括編集機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない

1. 「利用する」を選択

- ・[一括編集項目]タブを開き、[追加]ボタンをクリックする。

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目 一括編集項目

※一覧表示に設定された項目を一括編集項目として設定できます。

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	更新可否
--------------------------	------	-----	------

- 一括編集画面に表示したい項目にチェックを入れ、[設定]ボタンをクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	会社名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	部署名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	役職名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	お名前	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D005	名刺画像	ファイル
<input type="checkbox"/>	D006	交換日	日付
<input type="checkbox"/>	D007	登録日	日付
<input type="checkbox"/>	D008	交換者	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D009	メモ	テキスト (複数行)
<input type="checkbox"/>	D010	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D011	所在地 都道府県	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D012	所在地 市区町村	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D013	所在地 町域・番地	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D014	所在地 ビル名・階	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D015	メールアドレス	テキスト (1行)

1. 項目を選択

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

※一覧表示項目に設定していない項目を選択すると、[変更]ボタン押下時にエラーになる。

- 更新不可にしたい場合は、[更新可否]のチェックを外す。

最後に[変更]ボタンをクリックする。

変更

機能設定 一覧表示項目 一括編集項目

※一覧表示に設定された項目を一括編集項目として設定できます。

追加 削除

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	更新可否
<input type="checkbox"/>	D001	会社名 任意 テキスト (1行)	<input checked="" type="checkbox"/> 可
<input type="checkbox"/>	D002	部署名 任意 テキスト (1行)	<input checked="" type="checkbox"/> 可
<input type="checkbox"/>	D003	役職名 任意 テキスト (1行)	<input checked="" type="checkbox"/> 可
<input type="checkbox"/>	D004	お名前 任意 テキスト (1行)	<input type="checkbox"/> 可

1. 更新不可としたい項目のチェックを外す

2. [変更]をクリック

【アプリ稼働イメージ】

- ・「データ一覧表示画面」にて、[一括編集]ボタンをクリックする。

削除	会社名	部署名	役職名	お名前
<input type="checkbox"/>	株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
<input type="checkbox"/>	株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
<input type="checkbox"/>	株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

先頭 前 1 次 最終

CSVダウンロード **一括編集**

[更新可否]でチェックを外した項目は
グレースアウトされ変更できない

	会社名	部署名	役職名	お名前
1	株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
2	株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
3	株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

- ・更新したい項目を編集し、[更新]ボタンをクリックする。

更新 閉じる

2. [更新]をクリック

1. 更新したい項目を編集

	会社名	部署名	役職名	お名前
1	株式会社□□	編集部	部長	田中次郎
2	株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
3	株式会社○○	サンプル事業部	代表取締役	山田太郎

- ・一覧画面で見ると一括でデータ更新されている。（更新後の「データ一覧表示画面」）

削除	会社名	部署名	役職名	お名前
<input type="checkbox"/>	株式会社□□	編集部	部長	田中次郎
<input type="checkbox"/>	株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
<input type="checkbox"/>	株式会社○○	サンプル事業部	代表取締役	山田太郎

- ・表計算ソフトのように行ごと（列ごと可）データをコピーすることも可能。

セル右下のカーソルが「+」の状態のマウス押下、操作する前に選択していた範囲のデータでマウスを離すまで選択した範囲を上書きする。

モ	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	所在地 都道府県	所在地 市区町村	所在地 町域・番地	所在地 ビル名・階
	461-0005	愛知県	名古屋市東区	東桜	21

	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	所在地 都道府県	所在地 市区町村	所在地 町域・番地	所在地 ビル名・階
	461-0005	愛知県	名古屋市東区	東桜	21
	461-0005	愛知県	名古屋市東区	東桜	21
	461-0005	愛知県	名古屋市東区	東桜	21

4.4 CSV 出力

CSV ダウンロードの出力設定をする。

- ・『アプリ部品』画面にて「データ一覧表示画面」を選択。

[機能設定]タブの[CSV 出力機能の利用]で「利用する」を選択すると、[CSV 出力]タブが表示される。

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目 一括編集項目 **CSV出力**

アプリ部品ID	A001
アプリ部品種別	データ一覧表示画面
アプリ部品名	データ一覧表示画面 <input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
データベース	88 名刺管理
ストライプテーブルの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
ハイライトの利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
1 ページ最大表示件数	10 (1件~100件)
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
検索機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
検索方法	<input checked="" type="radio"/> AND検索 <input type="radio"/> OR検索
一括編集機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
CSV出力機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない

- ・ [CSV 出力]タブを開き、[追加]ボタンをクリックする。

機能設定 一覧表示項目 検索条件項目 一括編集項目 **CSV出力**

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	ヘッダータイトル
--------------------------	------	-----	----------

- ・ CSV で出力したい項目にチェックを入れ、[設定]ボタンをクリックする。

データ項目選択

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目種別
<input checked="" type="checkbox"/>	D001	会社名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D002	部署名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D003	役職名	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D004	お名前	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D005	名刺画像	ファイル
<input checked="" type="checkbox"/>	D006	交換日	日付
<input type="checkbox"/>	D007	登録日	日付
<input type="checkbox"/>	D008	交換者	テキスト (1行)
<input type="checkbox"/>	D009	メモ	テキスト (複数行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D010	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D011	所在地 都道府県	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D012	所在地 市区町村	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D013	所在地 町域・番地	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D014	所在地 ビル名・階	テキスト (1行)
<input checked="" type="checkbox"/>	D015	メールアドレス	テキスト (1行)

1. 項目を選択

2. [設定]をクリック

設定 キャンセル

- ・ CSV 出力時の項目名は[ヘッダータイトル]を編集後、[変更]ボタンをクリックすることで変更可能。

変更

機能設定 一括編集項目 CSV出力

追加 削除

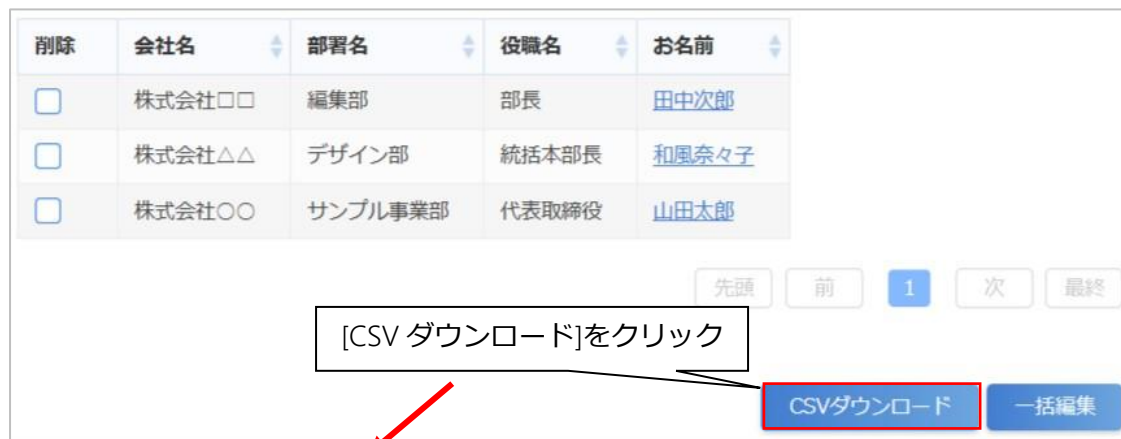
<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	ヘッダータイトル
<input type="checkbox"/>	D001	会社名	会社名
<input type="checkbox"/>	D002	部署名	部署名
<input type="checkbox"/>	D003	役職名	役職名
<input type="checkbox"/>	D004	お名前	お名前
<input type="checkbox"/>	D005	名刺画像	名刺画像
<input type="checkbox"/>	D006	交換日	交換日
<input type="checkbox"/>	D010	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	郵便番号
<input type="checkbox"/>	D011	所在地 都道府県	所在地 都道府県
<input type="checkbox"/>	D012	所在地 市区町村	所在地 市区町村

1. 任意の名称に変更

2. [変更]をクリック

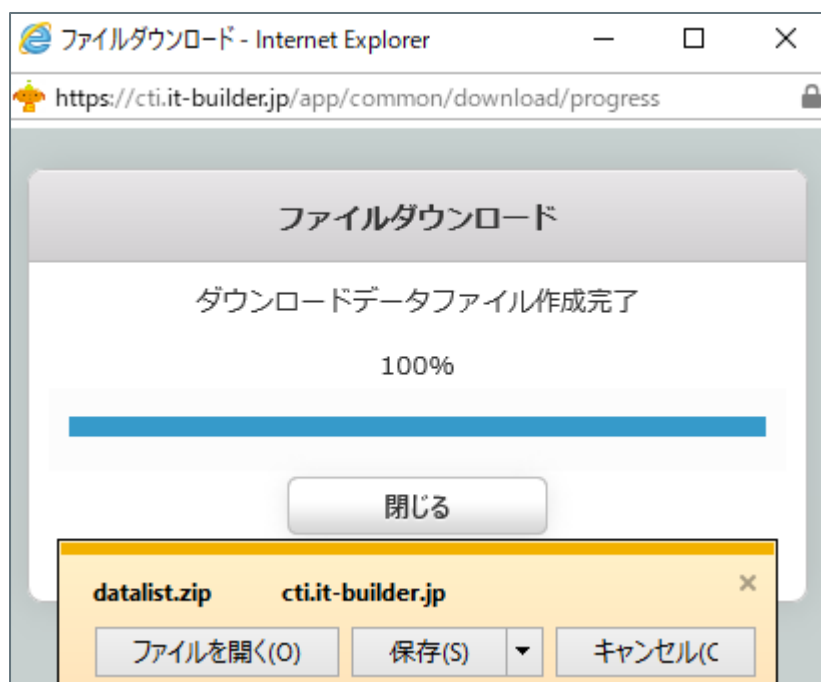
【アプリ稼働イメージ】

- ・「データ一覧表示画面」にて、[CSV ダウンロード]ボタンをクリックする。



- ・[CSV ダウンロード]をクリックすると、別ウィンドウが開き「datalist」という zip ファイルがダウンロードされる。

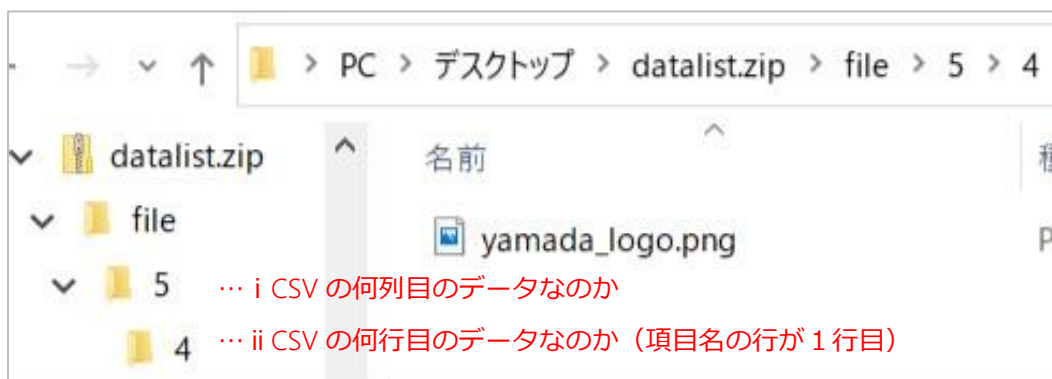
(さらにダイアログが表示されるため、「ファイルを開く」あるいは「保存」を選択する。)





- ① CSV 出力対象項目にファイル項目が存在する場合（今回は「名刺画像」項目）のみ、「file」フォルダが出力される。ファイルデータは、1 件ごとに階層が分かれた状態で出力される。

★file フォルダの階層



※ファイルデータが未登録の行はフォルダが出力されない。

- ② CSV ファイル

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1	#検索条件													
2	#会社名 = NULL													
3	#お名前 = NULL													
4	#交換日 = NULL													
5	#交換者 = NULL													
6	#会社名	部署名	役職名	お名前	名刺画像	交換日	郵便番号	所在地 都	所在地 市	所在地 町	所在地 ビル	メールアドレス		
7	株式会社A	編集部	部長	田中次郎		2020/2/7	9000001	沖縄県	那覇市	港町		tanaka.sinji@jinzai.co.jp		
8	株式会社B	デザイン部	統括本部長	和風奈々子		2020/2/6	281321	岩手県	下閉伊郡	山田町	テストビル	wahuu@deza.jp		
9	株式会社C	サンプル専	代表取締役	山田太郎	yamada_logo.png	2020/2/5	100001	秋田県	秋田市	中通	秋田ビル1	tarou@yamada.jp		
10														

サンプルデータの場合、(i) 5 列目のデータ項目の(ii) 4 行目のレコード（ヘッダーを含めてカウントする）に名刺画像のファイル「yamada_logo.png」があるため、展開後は上記フォルダ構成になる。

4.5 検索条件クリア

画面指定した検索条件を、ワンクリックでクリアするための設定をする。

- 『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「検索条件クリア」を選択。
クリア対象は、一つのアプリで複数のデータベースを利用している場合は、必要に応じてデータベースを指定する。今回は、「すべて」のままとする。

機能設定

アプリ部品ID	A007	
アプリ部品種別	検索条件クリア	
アプリ部品名	必須	検索条件クリア
クリア対象	必須	<input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> データベース指定
メモ		

- 追加したアプリ部品のフローを設定する。

『フロー』画面にて、下図赤枠部分のボタンの追加、フローを設定する。

※部品ごとに[変更]ボタンをクリックしないと設定が反映されないので注意すること。

アプリ全体フロー



【アプリ稼働イメージ】

検索条件を入力し、検索ボタンを押してください。

会社名	<input type="text"/>
お名前	<input type="text" value="工藤"/>
交換日	<input type="text" value="2021/10/01"/> ~ <input type="text"/>
交換者	<input type="text" value="木村"/>

検索

3件中 1 から 3 まで表示

会社名	部署名	役職名	お名前
株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

先頭 前 1 次 最終

新規登録 検索条件クリア

1. クリックする

検索条件を入力し、検索ボタンを押してください。

会社名	<input type="text"/>
お名前	<input type="text"/>
交換日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
交換者	<input type="text"/>

検索

2. クリアされる

5 データ入力画面への機能追加

本章では、入力項目に対しての必須チェックを含めた入力チェックや初期値設定、自動入力を行う機能の実装方法を説明する。

5.1 必須入力チェック

データ入力時に必要事項を必須入力にするための設定をする。

- 『アプリ部品』画面にて「新規データ入力画面」を選択。
[入力項目]タブで、項目名の右にある[編集] をクリックする。

- 項目設定の[入力チェック]欄、[必須チェック]で「する」を選択する。
標準のエラーメッセージを変更する場合は、[エラーメッセージ]の「標準の～利用する」のチェックを外し、後ろのテキストボックスに任意のメッセージを入力し、[設定]ボタンをクリックする。
※標準のエラーメッセージは「必須項目です。」

- ・ [変更]ボタンをクリックする。

【アプリ稼働イメージ】

- ・ 必須項目に設定した項目は、項目名の横に「※」マークがつく。

- ・ 必須項目が未入力の状態で[次へ]ボタンを押すと、設定したエラーメッセージが表示される。

- ・ 必須チェックの設定は、データベース設定が優先される。 データベース設定で必須設定をしている項目は、アプリ部品設定で「必須チェックしない」を選択できない。

＜補足＞ アプリ作成後に、データベース設定を、「必須」→「必須にしない」に変更した場合、アプリ部品の設定では、作成時点の「必須」のままの設定になっている。そのため任意入力項目に設定する際は各入力画面の必須チェックを別途外す必要がある。

＜補足＞ 必須マークの「※」は、任意の文字に変更することが可能。

アプリ設定の「デザイン」タブから html を直接編集可能。「※」を任意の文字列に置き換え[変更]ボタンをクリックすることで変更できる。

必須マークを非表示にしたい場合は、「※」を削除して[変更]ボタンをクリックすることで非表示にできる。



5.2 重複チェック

メールアドレスなどデータ重複を許容しない項目に対してデータ重複チェックを行う設定をする。

- ・データベース一覧から、インストールされた「名刺管理」を選択する。
- ・『データ項目』画面にて「メールアドレス」を選択。
[重複]で「不可」を選択し、[変更]ボタンをクリックする。

データベース設定
88 名刺管理

全般 データ項目 データ チューニング 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新

変更

2. [変更]をクリック

1. 「不可」を選択

項目ID	項目種類	項目名	必須/任意	重複	書式	文字種類	文字数
D015	テキスト (1行)	メールアドレス	必須	不可	メールアドレス	指定無し	

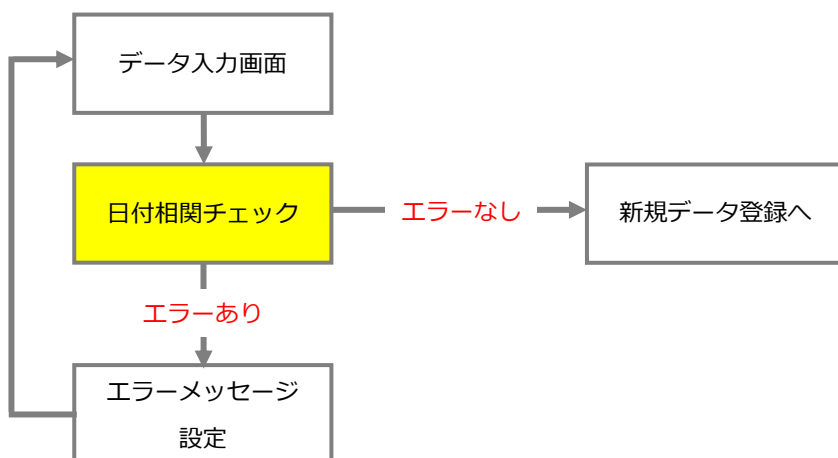
【アプリ稼働イメージ】

- ・既存のデータと重複する場合は、データ入力画面から確認画面に遷移した際にエラーメッセージが表示される。

メールアドレス	Kamiya.Youko@cti.co.jp
既に登録されています。	

5.3 相関チェック

データの登録日が名刺の交換日よりも後になっているか、時系列をチェックする機能を追加する。



- ・『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「条件分岐」部品を追加する。
- ・[アプリ部品名]は「日付相関チェック」とする。

機能設定		分岐条件
アプリ部品ID	A012	
アプリ部品種別	条件分岐	
アプリ部品名	必須	日付相関チェック

- ・[分岐条件]タブを選択し、[追加]ボタンをクリックする。

機能設定		分岐条件	
<input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/>			
<input type="checkbox"/>	優先順	分岐条件名	条件設定
	1	上記以外の場合	

- ・ [条件名]に「登録日<交換日」と入力し、[追加]ボタンをクリックする。

条件設定

条件名	必須	登録日<交換日	1. [条件名]を入力
条件設定	必須	<input type="button" value="追加"/> <input type="checkbox"/> 条件	2. [追加]をクリック

- ・ 下図のように[対象]・[条件]・[値]を設定し、[条件を追加]ボタンをクリックする。

条件追加

対象	必須	<input type="text" value="入力データ"/> 項目 <input type="text" value="2 名刺管理"/>	<input type="text" value="D007 登録日"/>	1. [対象]・[条件]・[値]を設定
条件	必須	<input type="text" value="より小さい「<」"/>		
値	必須	<input type="text" value="入力データ"/> 項目 <input type="text" value="2 名刺管理"/>	<input type="text" value="D006 交換日"/>	
			<input type="button" value="条件を追加"/> <input type="button" value="キャンセル"/>	2. [条件を追加]をクリック

- ・ 入力データの登録日と交換日と比較する条件を設定したので、[設定]ボタンをクリックする。

条件設定

条件名	必須	登録日<交換日						
条件設定	必須	<div> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="削除"/> </div> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>条件</td> <td></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td>入力データ「88:名刺管理」の「D007:登録日」が入力データ「88:名刺管理」の「D006:交換日」より小さい「<」</td> <td> <input type="button" value="編集"/> </td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/>	条件		<input type="checkbox"/>	入力データ「88:名刺管理」の「D007:登録日」が入力データ「88:名刺管理」の「D006:交換日」より小さい「<」	<input type="button" value="編集"/>
<input type="checkbox"/>	条件							
<input type="checkbox"/>	入力データ「88:名刺管理」の「D007:登録日」が入力データ「88:名刺管理」の「D006:交換日」より小さい「<」	<input type="button" value="編集"/>						
		<input type="button" value="設定"/> <input type="button" value="キャンセル"/>						

- ・ [変更]ボタンをクリックする。

機能設定 分岐条件

追加 削除

<input type="checkbox"/>	優先順	分岐条件名	条件設定
<input type="checkbox"/>	1	登録日 < 交換日	編集
	2	上記以外の場合	

- ・ 『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「メッセージ設定」部品を追加する。
- ・ [アプリ部品名]を「日付矛盾」とし、[メッセージ内容]を「登録日が交換日よりも前の日付になっています。」と入力し、[表示区分]を「エラー」と設定し、[変更]ボタンをクリックする。

変更

機能設定

2. [変更]をクリック

1. [部品名]・[メッセージ内容]・[表示区分]を設定

アプリ部品ID	A013
アプリ部品種別	メッセージ設定
アプリ部品名	必須 日付矛盾
メッセージ内容	必須 登録日が交換日よりも前の日付になっています。
表示区分	必須 エラー
メモ	

- 『フロー』画面にて、下図赤枠部分のフローを変更、設定する。

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		＞ A010 名刺管理メニュー
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	項目リンク リンク:(項目リンク)	＞ A004 データ詳細表示画面
	新規登録 ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	＞ A012 日付関連チェック
A003 入力データ確認画面 新規データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	＞ A002 新規データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	＞ A001 データ一覧表示画面
<hr/>		
A012 条件分岐 日付関連チェック	登録日<交換日	＞ A013 日付矛盾
	上記以外の場合	＞ A003 新規データ確認画面
A013 メッセージ設定 日付矛盾	正常終了した場合	＞ A002 新規データ入力画面

- ・「新規データ入力画面」で、登録日より後の日付を交換日に入力すると、[次へ]ボタンを押したときに、設定したメッセージが表示され再入力を促す。

新規データ入力画面



登録日が交換日より前の日付になっています。

会社名※	ABCD株式会社
部署名	
役職名	
お名前※	あいうえお
名刺画像	<div></div> <div>参照...</div>
交換日	2020/02/11
登録日	2020/02/10

- 25

5.4 初期値設定

システム日付を初期値とする設定を追加する。

- 『アプリ部品』画面にて「新規データ入力画面」を選択。
[入力項目]タブで、項目名「登録日」の右にある[編集] をクリックする。

<input type="checkbox"/>	項目ID	項目名	項目設定
<input type="checkbox"/>	D001	会社名	必須 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D002	部署名	任意 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D003	役職名	任意 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D004	お名前	必須 テキスト (1行) 編集
<input type="checkbox"/>	D005	名刺画像	任意 ファイル 編集
<input type="checkbox"/>	D006	交換日	編集
<input type="checkbox"/>	D007	登録日	任意 日付 編集

- 項目設定の[表示形式]で「ラベル」を選択する。
[初期値]で「システム日時」を選択する。必要の場合は年月日時の増減の値を設定する。
(例：今日+3日)
最後に[設定]をクリックする。

項目設定	
項目ID	D007
項目種別	日付
項目名	登録日
表示形式	※ <input type="radio"/> テキストボックス <input checked="" type="radio"/> ラベル <input type="radio"/> 隠し項目
初期値	システム日時 以下のシステムの年月日時のフォーマットを設定します。 YYYY/MM/DD 以下のシステムの年月日時の増減の値を設定します。 + 0 年
設定	

※[表示形式]で「ラベル」を選択すると、初期値からの変更が不可能になる。

「隠し項目」も同様に変更不可能でデータを保持するが、画面には表示されないため用途に応じて使い分けること。（例：初期値でシステム日付を設定し登録日時を利用者に見せずに保持したい。）

表示形式	編集可否	画面上の表示
テキストボックス	編集可能	表示される
ラベル	編集不可	表示される
隠し項目	編集不可	表示されない

- ・[変更]ボタンをクリックする。

【アプリ稼働イメージ】

「新規データ入力画面」を開くと、[登録日]が自動入力される。表示形式「ラベル」を選択したので、値の変更ができない。

5.5 住所の自動入力

郵便番号を入力すると自動で対応する住所データが入力される機能を追加する。

- 『アプリ部品』画面にて[新規データ入力画面]を選択。

[入力項目]タブで、項目名「所在地 郵便番号（ハイフンなし）」の右にある[編集]をクリックする。

項目ID	項目名	必須	テキスト (1行)	項目設定
D001	会社名	必須	テキスト (1行)	編集
D002	部署名	任意	テキスト (1行)	編集
D003	役職名	任意	テキスト (1行)	編集
D004	お名前	必須	テキスト (1行)	編集
D005	名刺画像	任意	ファイル	編集
D006	交換日	任意	日付	編集
D007	登録日	任意	日付	編集
D008	交換者	任意	テキスト (1行)	編集
D009	メモ	任意	テキスト (1行)	編集
D010	所在地 郵便番号(ハイフンなし)	任意	テキスト (1行)	編集

- [自動入力機能]項目にて、[自動入力機能の利用]「する」を選択すると、下にメニューが追加される。

[自動入力機能の検索対象]「郵便番号マスタ」にチェックを入れると、データ項目追加の枠が出てくるので、[追加]ボタンをクリックする。

この項目の入力値をキーに指定されたデータベースを検索します。
取得した結果は他項目にセットすることができます。

自動入力機能の利用
☒ する ☐ しない

自動入力機能の検索対象
☒ 郵便番号マスタ ☐ 任意のデータベースを指定

以下のデータ項目を自動入力します。

追加

NO	データベースから取得する項目	画面内の入力項目	操作

- ・下図のように自動入力される項目を設定したら、右上の[設定]ボタンをクリックする。

自動入力機能の検索対象
☒ 郵便番号マスタ ☐ 任意のデータベースを指定
 以下のデータ項目を自動入力します。

追加

NO	データベースから取得する項目	画面内の入力項目	操作
1	D002 都道府県 x ▾	D011 所在地 都道府県 x ▾	✕
2	D003 市区町村 x ▾	D012 所在地 市区町村 x ▾	✕
3	D004 番地 x ▾	D013 所在地 町域・番地 x ▾	✕

1. 項目を設定

項目設定

項目ID: D010

項目種別: テキスト (1行)

項目名: 所在地 郵便番号(ハイフンなし)

☒ テキストボックス
☐ ラベル
☐ 隠し項目
 <詳細設定>
☐ 入力不可にする

2. [設定]をクリック

設定

- ・ [変更]をクリックする。

変更

機能設定 入力項目

追加 削除 ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

【アプリ稼働イメージ】

「新規データ入力画面」で、郵便番号を入力して[郵便番号から検索]ボタンをクリックすると、郵便番号から住所が自動で入力される。

郵便番号を入力してクリックする

郵便番号から検索

所在地 郵便番号(ハイフンなし): 4610005

所在地 都道府県: 愛知県

所在地 市区町村: 名古屋市東区

所在地 町域・番地: 東桜

所在地 ビル名・階:

枠内は自動で入力される

- ★「更新データ入力画面」にも同様の設定が必要になる。

5.6 入力データクリアの追加

入力データをクリアする設定を追加する。

- 『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「入力データクリア」を選択。
クリア対象は、一つのアプリで複数のデータベースを利用している場合は、必要に応じてデータベースを指定する。今回は、「すべて」のままとする。

機能設定

アプリ部品ID	A008
アプリ部品種別	入力データクリア
アプリ部品名	必須 入力データクリア
クリア対象	必須 <input checked="" type="radio"/> すべて <input type="radio"/> データベース指定
メモ	

- 追加したアプリ部品のフローを設定する。

『フロー』画面にて、下図赤枠部分のボタンの追加、フローを設定する。

※下図では、追加した「入力データクリア」部品を、新規データ入力画面の上へ並べ替えてある。

※部品ごとに[変更]ボタンをクリックしないと設定が反映されないので注意すること。

アプリ全体フロー

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		> A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン:(ボタン)	> A008 入力データクリア
	項目リンク リンク:(項目リンク)	> A004 データ詳細表示画面
	検索条件クリア ボタン:(ボタン)	> A007 検索条件クリア
A008 入力データクリア 入力データクリア	正常終了した場合	> A002 新規データ入力画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A001 データ一覧表示画面
	次へ ボタン:(ボタン)	> A003 新規データ確認画面

フローを設定する

【アプリ稼働イメージ】

- ・新規登録操作で、確認画面まで進み、登録せずに一覧画面に戻り、再度、新規登録操作すると、空欄の入力画面ではなく、先の操作で入力した内容が表示される。
- ・「入力データクリア」を設定すれば、上記操作をしても、空欄の入力画面が表示される。
- ・更新操作でも、確認画面まで進み、登録せずに一覧画面に戻り、再度、同じレコードを変更操作すると、先の操作で変更した内容が表示される。



★「更新データ入力画面」にも同様の設定が必要になる。

6 データ流用機能の設定

6.1 データ流用新規登録画面の追加

登録済みのデータを流用して新しいデータを登録する画面を追加する。

- 『アプリ部品』画面にて「データ詳細表示画面」を選択。
[機能設定]タブで、[データ流用機能]で「利用する」を選択し、[変更]をクリックする。

The screenshot shows the 'アプリ部品' (App Component) management interface. On the left, a list of components is shown, with 'A004 データ詳細表示画面' (Data Detailed Display Screen) selected. The main area displays the '機能設定' (Function Settings) for this component. The 'データ流用機能' (Data Reuse Function) is set to '利用する' (Use), which is highlighted by a red box and a callout labeled '1. 「利用する」を選択'. The '変更' (Change) button is highlighted by a red box and a callout labeled '2. [変更]をクリック'.

アプリ部品ID	A004
アプリ部品種別	データ詳細表示画面
アプリ部品名	データ詳細表示画面
データベース	79 名刺管理
データ流用機能	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
削除機能の利用	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない
関連データの利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
帳票出力機能の利用	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない
メモ	

- 「新規データ入力画面」と「新規データ確認画面」にチェックを入れ、[コピー]ボタンをクリックし、アプリ部品を複製する。コピーされた部品の[アプリ部品名]をそれぞれ、「コピー～新規データ入力画面」→「流用新規入力画面」、「コピー～新規データ確認画面」→「流用新規確認画面」に変更する。

※関連チェックの部品もコピーすべきだが、ここでは、新規登録、確認画面のみで説明する。

The screenshot shows the 'アプリ部品' (App Component) management interface. The 'コピー' (Copy) button is highlighted by a red box and a callout labeled '1. 部品を選択し、[コピー]をクリック'. The list of components shows 'A002 データ入力画面' and 'A003 入力データ確認画面' selected with checkboxes. A red box highlights the copied components: 'A014 データ入力画面' (流用新規入力画面) and 'A015 入力データ確認画面' (流用新規確認画面). A callout labeled '2. コピーされた「コピー～〇〇画面」の[アプリ部品名]を変更する。' points to the copied components.

アプリ部品ID	アプリ部品名	アプリ部品種別
A002	データ入力画面	新規データ入力画面
A003	入力データ確認画面	新規データ確認画面
A014	データ入力画面	流用新規入力画面
A015	入力データ確認画面	流用新規確認画面

- ・『フロー』画面にて、「流用新規入力画面」「流用新規確認画面」のフローを下図のように設定する。

A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A001 データー一覧表示画面
	削除 ボタン:(削除)	> A001 データー一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	> A005 更新データ入力画面
	流用新規 ボタン:(適用して新規作成)	> A014 流用新規入力画面
A014 データ入力画面 流用新規入力画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A001 データー一覧表示画面
	次へ ボタン:(一時保存)	> A015 流用新規確認画面
A015 入力データ確認画面 流用新規確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A014 流用新規入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	> A001 データー一覧表示画面

【アプリ稼働イメージ】

「データ詳細表示画面」を開くと、[流用新規]ボタンが追加されている。[流用新規]ボタンをクリックすると、詳細表示していたレコードのデータが入力された状態で、「流用新規入力画面」に遷移する。

([メールアドレス]もコピーされるため、メールアドレスを変更しないと「流用新規確認画面」で重複エラーとなる。)

データ詳細表示画面

会社名	あいうえお株式会社
部署名	営業部
役職名	課長
お名前	かきくけこ
名刺画像	
交換日	2020/02/07
登録日	2020/02/10
交換者	
メモ	
所在地 郵便番号(ハイフンなし)	461-0005
所在地 都道府県	愛知県
所在地 市区町村	名古屋市東区
所在地 町域・番地	東桜
所在地 ビル名・階	21
メールアドレス	abcdef@lll.com

削除

戻る 更新 **流用新規**

流用新規入力画面

会社名	あいうえお株式会社
部署名	営業部
役職名	課長
お名前	かきくけこ
名刺画像	
交換日	2020/02/07
登録日	2020/02/10
交換者	
メモ	
所在地 郵便番号(ハイフンなし)	461-0005
所在地 都道府県	愛知県
所在地 市区町村	名古屋市東区
所在地 町域・番地	東桜
所在地 ビル名・階	21
メールアドレス	abcdef@lll.com

戻る 次へ

データが入力されている

7 自動メール配信機能

7.1 新規登録自動通知メールの設定

新しくデータが登録されたことを知らせるメールを自動で配信する機能を設定する。

- ・『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「メール配信」部品を追加する。下図の通り、赤枠内の必要項目を入力して、[変更]ボタンをクリックする。

3. [変更]をクリック

機能設定 配信先

アプリ部品ID A016

アプリ部品種別 メール配信

アプリ部品名 必須 新規登録通知メール

差出人アドレス 必須 info @ info.it-builder.jp

差出人名 名刺管理アプリ

返信アドレス sample@mail.com

件名 必須 【新規名刺登録通知】{INPUT:169,84,D001,名刺管理 会社}

本文 必須

関係者各位

会社名 {INPUT:169,84,D001, 名刺管理 会社名}

ご担当者 {INPUT:169,84,D004,名刺管理 お名前}

の名刺が新規登録されました。

詳細は、こちらから
https://***.it-builder.jp/app/****/meishikanri

※ 置換タグの挿入

1. 各項目を設定する

- ・アプリ部品名…「新規登録通知メール」
- ・差出人名…名刺管理アプリ
自動配信メールの差出人名となる
- ・返信アドレス…空欄でも可
自動配信されたメールに返信した場合の宛先
- ・件名…【新規名刺登録通知】会社名の置換タグ
- ・本文…左記を参照し入力
末尾に、このアプリの URL を入力

2. 挿入箇所にカーソルを合わせてクリックする
青枠の文字列は「置換タグの挿入操作」で入力

※[置換タグの挿入]…レコードの値を挿入する。データベース、項目を選択して[挿入]をクリックする。

置換タグ挿入

置換データの取得元を選択してください。

● 画面（処理）で入力された値 ○ データベースから取得した値

データ入力画面や入力データ設定で入力されたデータに置き換えるための置換タグです。

以下データ項目のデータに置換します。

84 【マニュアル/作成用】名刺管理 〓 〓 D001 会社名 〓 〓 挿入

Web ページからのメッセージ

カーソル位置に置換タグを挿入します。よろしいですか？

☐ このページにこれ以上メッセージの作成を許可しない OK キャンセル

- ・ [配信先]タブにて、配信先のメールアドレスを入力する。

機能設定 配信先

配信先

☒ 画面（処理）で入力されたメールアドレスに配信する

☐ 以下のメールアドレスに配信する

☐ データベースのメールアドレスに配信する

- ① 入力画面で登録した名刺のメールアドレス宛に配信。
- ② 任意のメールアドレス宛に配信（選択するとメールアドレス指定テキストボックスが表示される）。
- ③ 名刺 DB に登録されているメールアドレス宛に配信。複数レコードに登録されているメールアドレスに一括配信する場合に設定する（DB に登録されている全レコードが対象）。

⇒本書では②の方法にて設定する。

- ・ 配信方法のチェックボックスにチェックを入れ、配信先のメールアドレスを直接入力する。最後に[変更]ボタンをクリックする。複数のメールアドレスを指定する場合は、改行して縦積みにする。

変更

機能設定 配信先

配信先

☐ 画面（処理）で入力されたメールアドレスに配信する

☒ 以下のメールアドレスに配信する

sample@mail.com

☐ データベースのメールアドレスに配信する

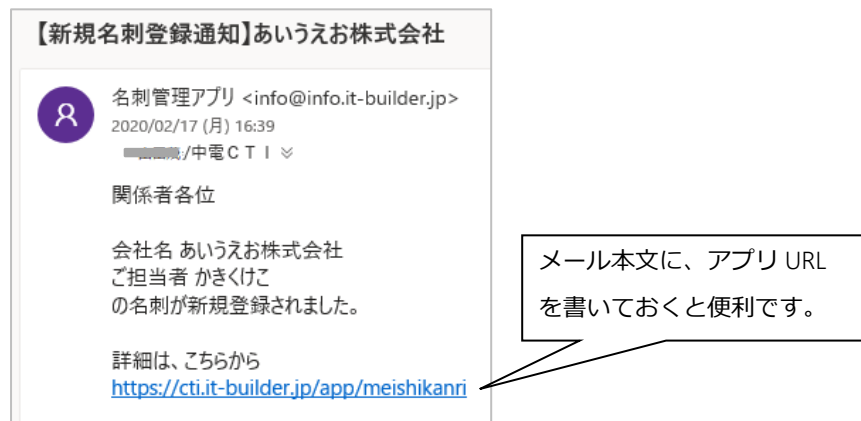
動作確認のため
自分のメールアドレスを設定

- ・ 『フロー』画面にて、フローを下図のように設定する。

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		> A010 名刺管理メニュー
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	項目リンク リンク:(項目リンク)	> A004 データ詳細表示画面
	新規登録 ボタン:(ボタン)	> A002 新規データ入力画面
A003 入力データ確認画面 新規データ確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A002 新規データ入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	> A016 新規登録通知メール
A015 入力データ確認画面 流用新規確認画面	戻る ボタン:(ボタン)	> A014 流用新規入力画面
	登録 ボタン:(データ登録)	> A016 新規登録通知メール
A016 メール配信 新規登録通知メール	正常終了した場合	> A001 データ一覧表示画面

【アプリ稼働イメージ】

データベースに登録されたデータがメールタイトル、本文に差し込まれたメールが配信される。



★更新時にもメール配信する際は、「メール配信」の追加設定が必要となる。新規登録通知メール配信のために作成した部品を更新時にも利用すると、新規の通知文面となるので注意のこと。

7.2 メール配信の確認方法（テストモードにする）

メール配信テストの設定をする。

- ・『全般』画面にて、「メール配信の動作」の「テストモード」に☑をつけ、テストメールを配信するメールアドレスを指定し、[変更]ボタンをクリックする。

※通常は、自分のメールアドレスを指定する。

※テストモードの設定・解除は、アプリが稼働状態のままでも実施できる。

The screenshot shows the '全般' (General) tab of an application settings interface. A red box highlights the '変更' (Change) button, with a callout '2. [変更]をクリック'. The '基本設定' (Basic Settings) section includes fields for 'アプリ名' (Application Name), 'URL', 'インターネットへの公開' (Public on Internet), 'ユーザーマスターの利用' (Use User Master), '画面デザイン' (Screen Design), and '詳細ログ出力' (Detailed Log Output). The 'メール配信の動作' (Email Distribution Action) section is highlighted with a red box and contains a callout '1. チェックボックス、メールアドレスを指定 (通常、動作確認のため自分のメールアドレスを指定)'. This section has a checked checkbox for 'テストモードにする' (Enable Test Mode), explanatory text, and a text input field containing 'jibun-no-meado@settei.sitene'.

タブ	全般	アプリ部品	フロー	デザイン	関連リンク
変更	2. [変更]をクリック				
アプリ概要					
基本設定					
アプリ名	必須	名刺管理アプリ <input checked="" type="checkbox"/> アプリ名の変更をHTMLに自動反映する			
URL	必須	https://cti.it-builder.jp/app/kako-lab/ meishikanri			
インターネットへの公開	必須	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開			
ユーザーマスターの利用	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない			
画面デザイン	必須	標準業務システ...			
詳細ログ出力	必須	<input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない			
メール配信の動作	<input checked="" type="checkbox"/> テストモードにする メール配信アプリ部品を実行した際に、指定の配信先ではなく、常に以下で設定したメールアドレスに配信されます。 ※アプリの動作を確認する際に利用します。 jibun-no-meado@settei.sitene				
メモ					

【アプリ稼働イメージ】

下図のようなメールが、テストメール配信先メールアドレス宛に配信される。
メール本文や、宛先、配信数が意図するものになっているか確認する。



8 メッセージ画面部品の利用

8.1 メニュー画面の設定

メニュー画面を追加する。

・『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「メッセージ表示画面」部品を追加する。下図の通り、赤枠内の必要項目を入力して、[変更]ボタンをクリックする。

2. [変更]ボタンをクリック

1. 赤枠内を入力

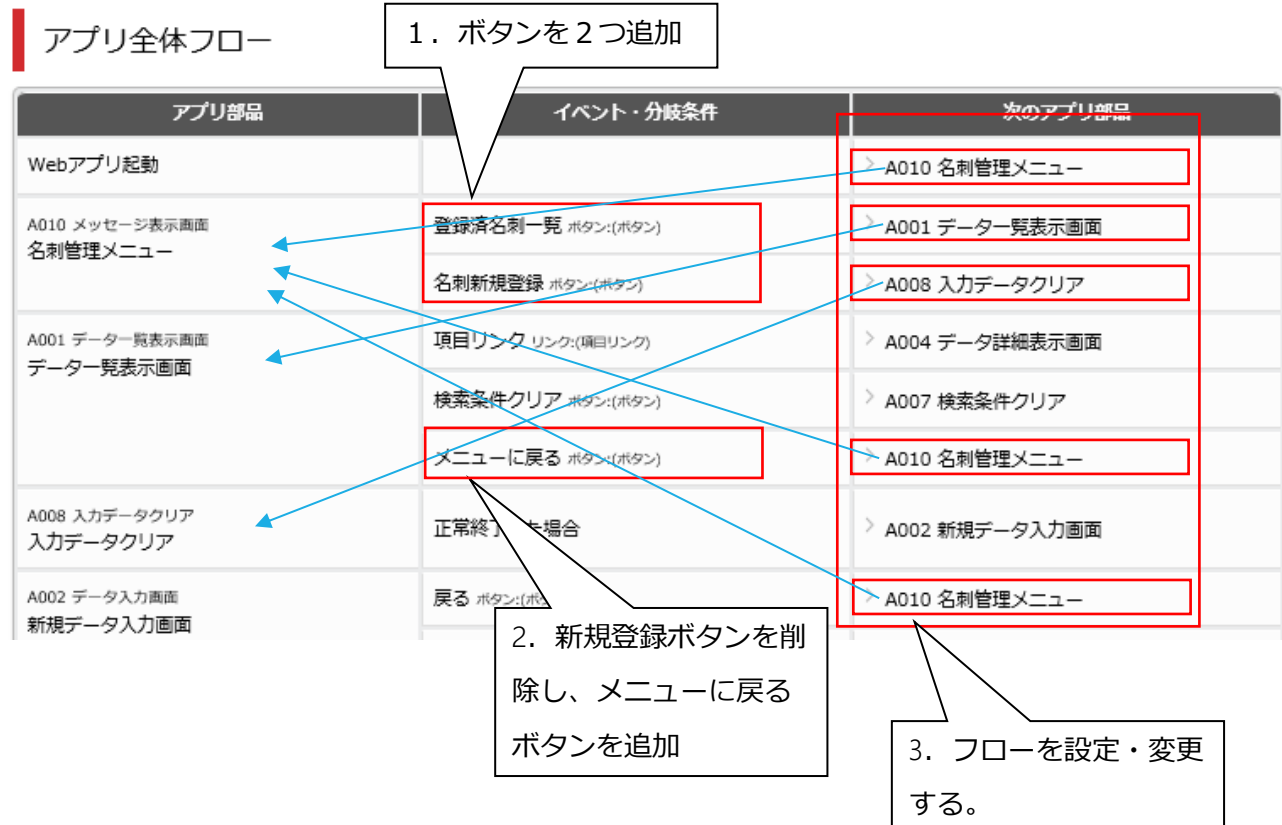
機能設定	
アプリ部品ID	A010
アプリ部品種別	メッセージ表示画面
アプリ部品名	名刺管理メニュー
	<input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する
メッセージ内容 (HTML)	実施したい処理を選択してください。
メモ	

・追加したアプリ部品のフローを設定する。

『フロー』画面にて、下図赤枠部分のボタンの追加・削除、フローを設定する。

※下図では、追加した「メッセージ表示画面」部品を、一番上へ並べ替えしてある。

※部品ごとに[変更]ボタンをクリックしないと設定が反映されないので注意すること。



【アプリ稼働イメージ】



9 フロー設定

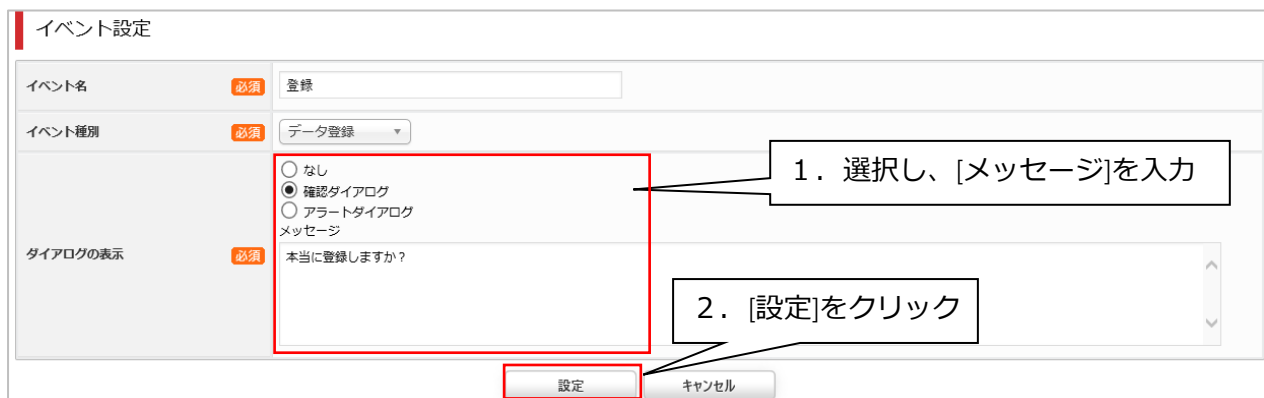
9.1 確認ダイアログの設定

登録ボタンをクリックした際、「本当に登録しますか？」といった確認ダイアログを表示させる設定をする。

- ・『フロー』画面にて、「新規データ確認画面」部品を選択し、登録ボタンの[編集]をクリックする。



- ・[ダイアログの表示]で「確認ダイアログ」を選択し、ダイアログに表示したい文言を入力し、[設定]をクリックする。



- ・[変更]ボタンをクリックする。

変更

A003 入力データ確認画面
新規データ確認画面

イベント ☒ 並び順の変更をHTMLに自動反映する

次のアプリ部品

イベント	並び順の変更をHTMLに自動反映する	次のアプリ部品
戻る	(ボタン:ボタン)	A002 新規データ入力画面
登録	(ボタン:データ登録)	A016 新規登録通知メール

ボタン 次へ 追加

ダイアログの設定をするとアイコンが表示される

【アプリ稼働イメージ】

「新規データ確認画面」で、[登録]ボタンをクリックすると、ダイアログが表示される。

会社名	ABC商事
部署名	営業推進部
役職名	課長
お名前	山田太郎
名刺画像	
交換日	2020/02/14
登録日	2020/02/18
交換者	
メモ	
所在地 郵便番号(ハイフンなし)	4520005
所在地 都道府県	愛知県
所在地 市区町村	清須市
所在地 町域・番地	西枇杷島町恵比須
所在地 ビル名・階	
メールアドレス	123456@ddd.com

Web ページからのメッセージ

本当に登録しますか？

OK キャンセル

戻る
登録

★「流用新規確認画面」や「更新データ確認画面」でもダイアログが必要な場合は、それぞれに同様の設定が必要。

9.2 全体フローの確認

アプリ全体のフローを一覧で確認できる。

- 『フロー』画面にて、[全体フロー表示]ボタンをクリックする。

全般

アプリ部品

フロー

デザイン

関連リンク

全体フロー表示

変更

アプリ部品

A014 データ入力画面
盗用新規入力画面

アプリ全体フロー

※遷移先に設定されていないアプリ部品を赤字で表示しています。

アプリ部品	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動		> A001 データ一覧表示画面
A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面	新規登録 ボタン(ボタン) 項目リンク リンク(無条件リンク)	> A008 メール入力ガイダンス > A004 データ詳細表示画面
A002 データ入力画面 新規データ入力画面	戻る ボタン(ボタン) 次へ ボタン(一時保留)	> A001 データ一覧表示画面 > A012 日付相関チェック
A003 入力データ確認画面 新規データ確認画面	戻る ボタン(ボタン) 登録 ボタン(データ登録)	> A002 新規データ入力画面 > A016 新規登録通知メール
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	戻る ボタン(ボタン) 削除 ボタン(削除) 更新 ボタン(ボタン) 盗用新規 ボタン(盗用して新規作成)	> A001 データ一覧表示画面 > A001 データ一覧表示画面 > A005 更新データ入力画面 > A014 盗用新規入力画面
A005 データ入力画面 更新データ入力画面	戻る ボタン(ボタン) 次へ ボタン(一時保留)	> A004 データ詳細表示画面 > A006 更新データ確認画面
A012 条件分岐 日付相関チェック	登録日<交換日 上記以外の場合	> A013 日付矛盾 > A003 新規データ確認画面
A013 メッセージ設定 日付矛盾		> A002 新規データ入力画面
A014 データ入力画面 盗用新規入力画面	次へ ボタン(一時保留) 戻る ボタン(ボタン) 登録 ボタン(データ登録)	> A001 データ一覧表示画面 > A014 盗用新規入力画面
A015 入力データ確認画面 盗用新規確認画面		
A016 メール配信 新規登録通知メール	正常終了した場合	

どの画面からも遷移先に設定されていない画面は赤字になる。

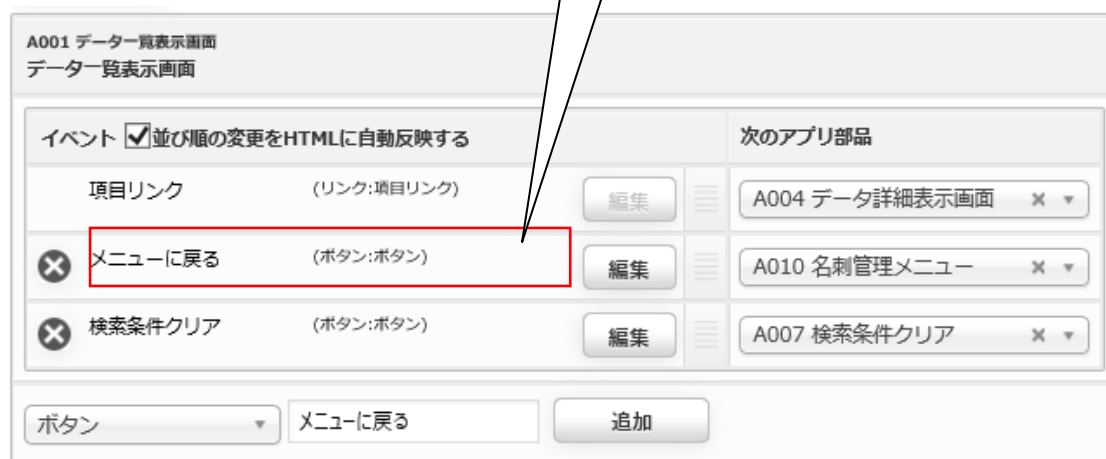
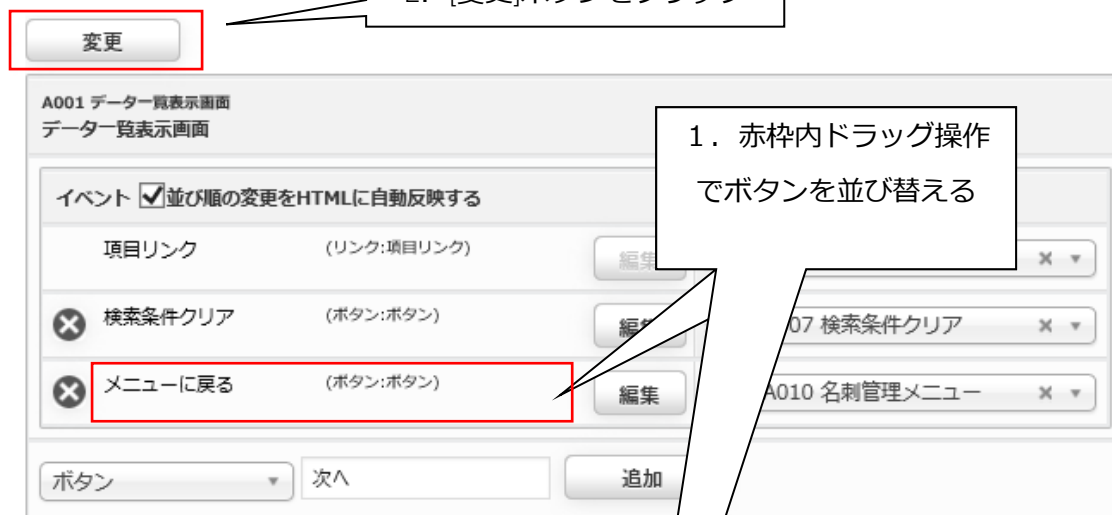
遷移先が設定されていない場合は空欄になる。

9.3 ボタンの並びの変更

画面上のボタンの並びを変更することができる。

- ・『フロー』画面にて、[データ一覧画面]を選択する。

2. [変更]ボタンをクリック



【アプリ稼働イメージ】

設定前

検索条件を入力し、検索ボタンを押してください。

会社名	<input type="text"/>
お名前	<input type="text"/>
交換日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
交換者	<input type="text"/>

[検索](#)

3 件中 1 から 3 まで表示

先頭	前	1	次	最終
----	---	---	---	----

会社名	部署名	役職名	お名前
株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

[先頭](#) [前](#) [1](#) [次](#) [最終](#)

[検索条件クリア](#) [メニューに戻る](#)

設定後 ボタンの並びが変更された。

検索条件を入力し、検索ボタンを押してください。

会社名	<input type="text"/>
お名前	<input type="text"/>
交換日	<input type="text"/> ~ <input type="text"/>
交換者	<input type="text"/>

[検索](#)

3 件中 1 から 3 まで表示

先頭	前	1	次	最終
----	---	---	---	----

会社名	部署名	役職名	お名前
株式会社□□	人材紹介部	部長	田中次郎
株式会社△△	デザイン部	統括本部長	和風奈々子
株式会社○○	サンプル事業部	本部長	山田太郎

[先頭](#) [前](#) [1](#) [次](#) [最終](#)

[メニューに戻る](#) [検索条件クリア](#)

10 共通

10.1 画像イメージの表示

「データ一覧表示画面」、「データ入力画面」、「入力データ確認画面」、「データ詳細表示画面」では、ファイル項目を画像イメージで表示をすることが可能です。

- ・「表示項目」タブで、画像イメージを表示したいファイル項目の[編集]ボタンをクリックする。
- 「画像イメージを表示する」にチェックを入れ、[設定]ボタンをクリックし、前画面で[変更]ボタンをクリックする。

The screenshot illustrates the process of enabling image display for a file item in the system. It is divided into two main sections: the top '表示項目' (Display Items) tab and the bottom '項目設定' (Item Settings) tab.

Top Section: 表示項目 (Display Items)

- Left Panel (アプリ部品):** A list of application components. Item A004 'データ詳細表示画面' (Data Detail Display Screen) is highlighted in yellow.
- Center Panel (表示項目):** A table listing items with their IDs, names, and types. Item D005 '名刺画像' (Business Card Image) is of type 'ファイル' (File).
- Right Panel (項目設定):** A column of '編集' (Edit) buttons for each item. The '編集' button for D005 is highlighted with a red box and labeled '1. [編集]をクリック'.
- Top Bar:** A '変更' (Change) button is highlighted with a red box and labeled '4. [変更]をクリック'.

Bottom Section: 項目設定 (Item Settings)

- Form Fields:** Fields for '項目ID' (D005), '項目種別' (ファイル), and '項目名' (名刺画像) are shown.
- Checkboxes:** The checkbox '画像イメージを表示する' (Display image image) is checked and highlighted with a red box, labeled '2. 「画像イメージを表示する」にチェックを入れる'.
- Buttons:** A '設定' (Settings) button is highlighted with a red box and labeled '3. [設定]をクリック'.
- Display Format:** The '表示形式' (Display Format) section shows '画像の大きさ指定' (Specify image size) with a 'サイズ' (Size) dropdown set to '90 px'.

・画像の大きさ指定には、2種類ある。

1. サイズ

☒ 画像イメージを表示する

画像の大きさ指定 サイズ ▼ 90 px

画像をお好みの大きさにサイズ変更が可能

2. 拡大／縮小

☒ 画像イメージを表示する

画像の大きさ指定 拡大／縮小 ▼ 100 %

元の画像のサイズを基準に%形式で拡大／縮小の変更が可能

【アプリ稼働イメージ】

ファイル名で表示されていたものが画像イメージで表示される。

・変更前

会社名	株式会社〇〇
部署名	サンプル事業部
役職名	本部長
お名前	山田太郎
名刺画像	yamada_logo.png
交換日	2020/02/05
登録日	2020/02/05

・変更後

会社名	株式会社〇〇
部署名	サンプル事業部
役職名	本部長
お名前	山田太郎
名刺画像	
交換日	2020/02/05
登録日	2020/02/05

10.2 日付の曜日表示

「データ一覧表示画面」、「入力データ確認画面」および「データ詳細表示画面」では、日付の表示項目に曜日をつけることができる。

- ・[表示項目]タブで、表示形式を変更したい日付項目の[編集]ボタンをクリックする。
- 「日付の表示形式を変更する」にチェックを入れ、[表示形式]に「YYYY/MM/DD(aaa)」と入力する。
- [設定]ボタンをクリックし、前画面で[変更]ボタンをクリックする。

The screenshot shows the application settings interface with the following steps highlighted:

- 1. [編集]をクリック**: Click the [編集] (Edit) button for the selected item (D002 部署名).
- 2. チェックを入れ[表示形式]を入力**: Check the checkbox for "日付の表示形式を変更する" (Change date display format) and enter the format "YYYY/MM/DD(aaa)" in the "表示形式" (Display format) field.
- 3. [設定]をクリック**: Click the [設定] (Settings) button.
- 4. [変更]をクリック**: Click the [変更] (Change) button.

【アプリ稼働イメージ】

設定した表示形式で表示される。

交換日	2020/02/20(木)	YYYY/MM/DD(aaa) 形式 (曜日表示あり)
登録日	2020/02/20	YYYY/MM/DD 形式 (曜日表示なし)
交換者		

10.3 ツールチップ表示

「データ入力画面」ならびに「データ一覧表示画面」（検索条件入力ボックス）では、文字数や文字種類の指定がある場合などに、入力ガイダンス（=ツールチップ）を表示することができる。

- ・[入力項目]タブで、ツールチップ機能を追加したい項目の[編集]ボタンをクリックする。

項目ID	項目名	項目設定
D001	会社名	必須 テキスト (1行) 編集
D002	部署名	編集
D003	役職名	任意 テキスト (1行) 編集

- ・[表示形式]の「ツールチップを表示する」にチェックを入れ、下の[表示するメッセージ]テキストに表示したいメッセージを入力する。

[設定]ボタンをクリックし、前画面で[変更]をクリックする。

項目ID: D001
項目種別: テキスト (1行)
項目名: 会社名

表示形式:
☒ テキストボックス
☐ ラベル
☐ 隠し項目
☐ 入力不可にする
☒ ツールチップを表示する

表示するメッセージ
株式会社、有限会社は省略せずに入力してください。

2. [設定]をクリック

1. チェックを入れ[表示するメッセージ]を入力

【アプリ稼働イメージ】

ツールチップを設定した項目のテキストボックスにマウスオーバーすると、設定したメッセージが表示される。

会社名※

部署名

役職名

株式会社、有限会社は省略せずに入力してください。

10.4 コメント部品

コメント部品を使うことで、任意の文字列をアプリ部品一覧に追記でき、可読性を向上させることができる。

- ・『アプリ部品』画面にて[追加]ボタンをクリックし、「コメント」部品を追加する。「***新規登録***」など表示したいコメントを入力し、[追加]ボタンをクリックする。

アプリ部品追加

コメント

新規登録

追加 キャンセル

1. [コメント]を入力

2. [追加]をクリック

- ・追加した「コメント」部品を、配置したい場所までドラッグで移動させ、[並順更新]ボタンをクリックする。

+ 追加 削除 コピー 並順更新

アプリ部品

A001 データ一覧表示画面
データ一覧表示画面

新規登録

A002 データ入力画面
新規データ入力画面

A003 入力データ確認画面
新規データ確認画面

コメント 必須 ***新規登録***

並順更新 キャンセル







1. ドラッグで移動

2. [並順更新]をクリック

※[並順更新]ボタンをクリックしないと並び順の変更が保存されないため、忘れずにクリックすること。

【コメント部品追加後イメージ】

- ・ どの部品が何に使われる為の部品かがわかりやすくなり、メンテナンス時のミスを防ぐことができる。

+ 追加		削除	コピー	並順更新
<input type="checkbox"/>	アプリ部品			
<input type="checkbox"/>	 A001 データ一覧表示画面 データ一覧表示画面			
<input type="checkbox"/>	 A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面			
<input type="checkbox"/>	***新規登録***			
<input type="checkbox"/>	 A002 データ入力画面 新規データ入力画面			
<input type="checkbox"/>	 A003 入力データ確認画面 新規データ確認画面			
<input type="checkbox"/>	***データ更新***			
<input type="checkbox"/>	 A005 データ入力画面 更新データ入力画面			
<input type="checkbox"/>	 A006 入力データ確認画面 更新データ確認画面			

10.5 アプリ部品メモの利用

アプリ部品には、部品の設定目的や内容などを記載可能なメモ欄がある。メモ欄の内容は画面上の表示や動作に影響しない。

- ・ [機能設定]タブで、[メモ]テキストボックスに部品の目的や仕様、注意事項などを記入して、[変更]ボタンをクリックする。

機能設定		一覧表示項目	検索条件項目	一括編集項目	CSV出力
アプリ部品ID	A001				
アプリ部品種別	データ一覧表示画面				
アプリ部品名	必須	<input type="text" value="データ一覧表示画面"/> <input checked="" type="checkbox"/> アプリ部品名の変更をHTMLに自動反映する			
データベース	84 【マニュアル作成用】 名刺管理				
ストライプテーブルの利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
ハイライトの利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
1 ページ最大表示件数	必須	<input type="text" value="10"/> (1件~100件)			
削除機能の利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
検索機能の利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
検索方法	必須	<input checked="" type="radio"/> AND検索 <input type="radio"/> OR検索			
一括編集機能の利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
CSV出力機能の利用	必須	<input checked="" type="radio"/> 利用する <input type="radio"/> 利用しない			
帳票出力機能の利用	必須	<input type="radio"/> 利用する <input checked="" type="radio"/> 利用しない			
メモ	<div>削除、検索、一括編集、CSV出力機能設定有り</div>				

※「コメント」以外の全ての部品に設定可能。

ここで設定したメモは、「アプリ概要」からも確認することができる。

- ・『全般』画面を表示し、[アプリ概要]をクリックする。

全般	アプリ部品	フロー	デザイン	関連リンク
変更				
[アプリ概要]をクリック				アプリ概要

- ・このような「アプリ概要」が表示される。

アプリ概要

印刷

グループ名	169 demo99		
アプリ名	61 名刺管理アプリ		
アプリURL	https://info.it-builder.jp/app/demo99/meishikanri		
利用ユーザーマスター一覧			
利用データベース一覧	84 名刺管理		
メモ			

アプリ部品	メモ	
	利用データベース・利用ユーザーマスター	
	イベント・分岐条件	次のアプリ部品
Webアプリ起動	開始	A001 データー一覧表示画面
A001 データー一覧表示画面 データー一覧表示画面	削除、検索、一括編集、CSV出力機能設定有り	
A004 データ詳細表示画面 データ詳細表示画面	84 名刺管理	
	新規登録 ボタン:(ボタン)	A008 メール入力ガイダンス
	項目リンク リンク:(項目リンク)	A004 データ詳細表示画面
	84 名刺管理	
	戻る ボタン:(ボタン)	A001 データー一覧表示画面
	削除 ボタン:(削除)	A001 データー一覧表示画面
	更新 ボタン:(ボタン)	A005 更新データ入力画面
	流用新規 ボタン:(流用して新規作成)	A014 流用新規入力画面

利用している
データベース

アプリ部品メモ

設定フロー

以上